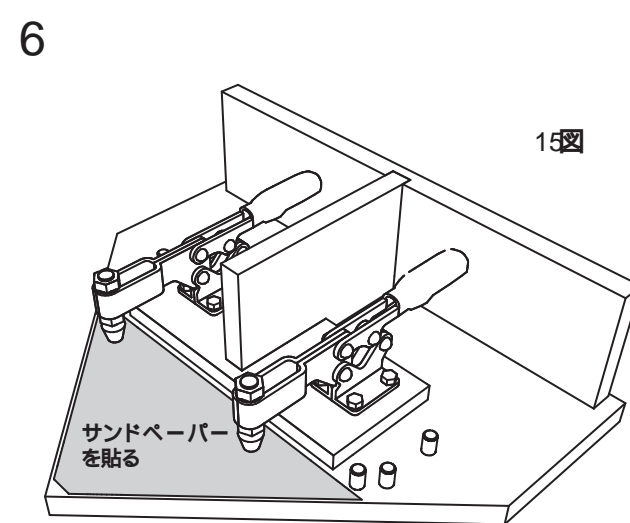


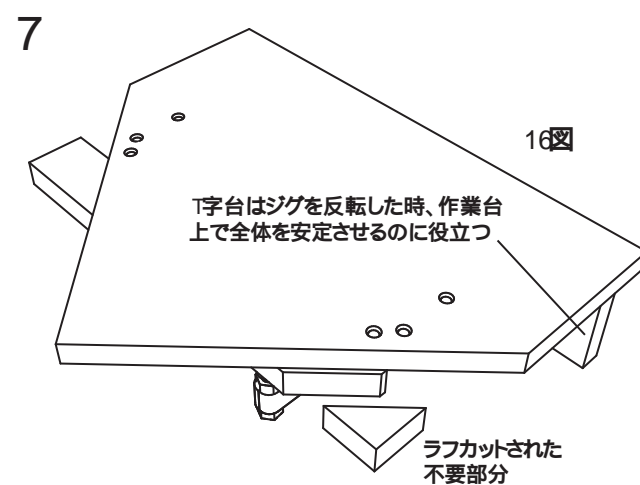
5
トグルクランプ T字台 14図
トグルクランプ台

微調整を済ませてから図のようにトグルクランプやT字台などを取付けます。T字台はジグ全体を反転した時の脚になります。トグルクランプ台に使用する板の厚みにより材料板をクランプできる範囲が決まります。



6
15図
サンドペーパーを貼る

加工中材料板が動かないよう滑り止めのサンドペーパーを両面テープなどで貼ります。

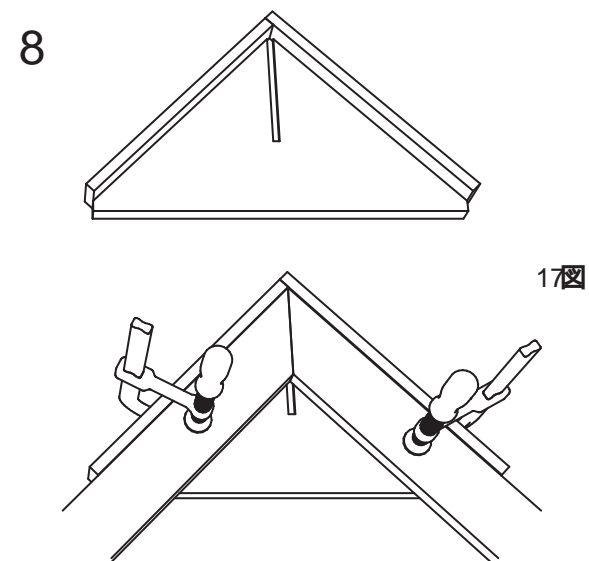


7
16図

T字台はジグを反転した時、作業台上で全体を安定させるのに役立つ

ラフカットされた不要部分

ジグ全体を反転します。材料板はパターンビットで削って加工します。ビットへの負担を減らすため、あらかじめノコギリで粗切りしておき、わずかに残る部分をビットで削るようにすれば寿命をのばし加工時間も短縮できます。



8
17図

こうして45°に加工された材料板4体を上図のようにトライアングルで複製した直角クランプ台上で接着し作品を完成させることができます。

Tips

トライアングルは棚受けプレートとして使ったり、板の曲げ加工や積層作業などのジグとして使用することもできます。アイデア次第で様々なジグとして使える可能性をトライアングルは持っています。

